

Hi, friends 2 Lesson 1 第1時

6 本時の学習 (1 / 4)

(1)本時のねらい : 世界には様々な文字があることや31~100の数の言い方を知る。

(児童のめあて---例:世界の文字と31~100の数の言い方を知ろう!)

(2)評価規準 ○世界には様々な文字があることを知る。(言語・文化に関する気づき)

○31~100の数の言い方のきまりに気づいている。(言語・文化に関する気づき)

○アルファベットの太文字と小文字の形の同じもの、似ているものに気づいている。

(3)展開

(言語・文化に関する気づき)

過程	児童の活動	学級担任 (T 1) の活動	・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ)(慣)(気) 評価規準 < > 評価方法 ◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start !”	“Let’s start !”	
導入	○1~20の数の復習をする ○クラブゲーム ・1~20の数を英語で言う。 ・指定された数字は言わずに手をたたく。	○1~20の数の言い方を確認する。 ・児童と一緒に1~20まで数える。 ・指定した数字は言わずに手をたたくように指示する。 ①5のつく数 ②3の倍数 ③2の倍数 など。	
展開	○本日のめあてを知る。 ○P.2,3【Let’s Play】 数を数えよう。 ・絵を1分間見た後閉じて、どんな動物がいたか考える。 ・どんな動物がいたか答え、数を予想する。 ・数えながら動物の数を確認する。 (30~の言い方を学ぶ) ○P.3【Let’s Listen】 どの動物を表す文字か、考えよう。 ・P.3の文字を見て、どの動物を表すか考えた後、文字の読み方を聞く。 ○P.2,3 アルファベットの太文字を知ろう。 ・アルファベットの太文字と小文字の形が同じもの、似ているものを探す。	・本日のめあてを伝える。 ・活動の内容を伝える前にP.2,3の絵をじっくり見るよう指示する。 ・どんな動物がいたか、それぞれの動物がどれだけいたか尋ねる。 ・児童と一緒に1から順に数えて 30, 40, 50, 60, 70, 80, 90, 100 の言い方を紹介する。 ・デジタル教材で文字を提示し、音声教材を聞かせる。 ・ヒントを出しながら、解答を導いていく。 ・掲示用絵カード(太文字)を順に黒板にはり、読み方を確認する。その後小文字を順不同に黒板にはり、どの文字が対応するか尋ねる。	(気)31~100の数の言い方のきまりに気づいている。 < 行動観察 > (気)世界には様々な文字があることを知る。 < 行動観察 > (気)アルファベットの太文字と小文字の形の同じもの、似ているものに気づいている。 < 行動観察 > ◆算数(単位 km cm.) ☆掲示用絵カード(太文字、小文字)
挨拶	○ふり返しカードに記入し、発表。 ○終わりの挨拶 “Let’s finish !”	・ふり返しカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’s finish !”	☆ふり返しカード